

化粧品における「ミネラル」とは

「ミネラル」の定義

化粧品の謳い文句で「ミネラル」の表現をよくご覧になるかと思います。
では一体ミネラルとは何を指すのでしょうか。

ミネラル (mineral) はラテン語の「mineralis」に由来し、日本語訳としては「鉱物、無機物」になります。一方、厚生労働省のe-ヘルスネットによると「生体を構成する主要な4元素（酸素、炭素、水素、窒素）以外のものの総称。代表的なものはカルシウム、リン、カリウムなど」となっています。このことから化粧品に用いられるミネラル成分は「マイカ」「酸化チタン」「酸化亜鉛」「酸化鉄」「シリカ」などの鉱物由来成分を指すものと思われます。

ミネラル化粧品

元来化粧品には天然由来の原料成分が多く用いられており、上記「ミネラル成分」も通常のメイクアップ化粧品に汎用される原料になります。従って通常の化粧品にもミネラル成分は含まれています。

「ミネラル化粧品」「ミネラルファンデーション」の表記をよく見かけますが、ミネラル以外の原料である有機物、シリコン、界面活性剤、化学合成成分を含まないという意味で用いられているようです。ミネラルの表記があると肌に優しそうなイメージですが、必ずしも天然成分が良くて化学合成成分や人工物が悪いという訳ではありません。配合成分、使用感、使用した際の肌の状態などを総合的に判断し化粧品を選ぶことをお勧めします。

また、天然鉱物から土壌由来のヒ素や重金属類が検出されることも稀にあります。
安全性を保つためにも化粧品における金属類の試験を行うことを推奨します。

ボーケンでは化粧品中の重金属類の定量分析を実施しております。

試験方法：マイクロウェーブ加熱分解/ICP-MS分析

測定元素：ヒ素、カドミウム、鉛、水銀など。その他元素についてもご相談ください。



上記試験以外にも各種試験を受託しております。
社内試験の外注をご検討であれば是非お問合せください。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

大阪認証・分析センター
化粧品グループ

TEL 06-6577-0031 FAX 06-6577-0033